

- 問1 南アメリカ大陸の赤道付近に位置する都市において、標高約2800メートルのキトは、ほぼ同緯度の平地にあるマナオスと比較して、一年を通して気温が約10度以上低く保たれています。このように、低緯度地帯であっても年間を通じて冷涼な気候となる主な要因として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

1. 広大な森林地帯による蒸散作用で地表が冷やされること

2. 高緯度地域に位置し、太陽の光が届きにくいこと

3. アンデス山脈の中に位置し、標高が高いこと

4. 周辺を流れる寒流の影響を強く受けていること
- 問2 北半球のある都市の統計データにおいて、6月から8月にかけての降水量が極端に少なく、気温の上昇とともに乾燥した状態が続く一方、12月から2月にかけての冬季に降水量の増加が見られる気候について、その農業的特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)

1. 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。

2. 一年を通じて降水量の変化が少なく冷涼なため、都市向けの野菜栽培や乳牛の飼育を行う混合農業が盛んである。

3. 季節風（モンスーン）の影響で夏季に高温多湿となるため、広大な平野を利用した稲作が中心となっている。

4. 夏季の気温が上がらないため、耐寒性の強いライ麦やジャガイモの栽培、および大規模な豚の飼育が行われる。
- 問3 2016年のぶどうの生産量において、世界1位の中国に次いでイタリア、フランス、スペインといった国々が上位を占めています。これらの国々の多くに共通する気候条件と、農業の背景について述べた文として適切なものはどれですか。 (2020年 茨城県公立入試 類似)

1. 雨の多い夏を利用して、広大な平野で機械化された大規模な稲作と並行して栽培されている。

2. 灌漑施設の整備により、乾燥した砂漠地帯にあるオアシスの周辺で大規模な栽培が行われている。

3. 夏の乾燥が果実の糖度を高めるのに適しており、古くから地中海沿岸を中心に栽培が発展した。

4. 熱帯地域に位置しており、先進国の資本と技術を導入したプランテーションによって生産を伸ばした。
- 問4 1月の平均気温がマイナス20度を下回るほど厳寒である一方、7月には20度近くまで気温が上昇し、1年を通じた気温の差（年較差）が非常に大きい気候帯があります。この気候帯の名称と、そこに広がる広大な針葉樹林の呼び名の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

1. 温帯と混合林

2. 熱帯とジャングル

3. 亜寒帯（冷帯）とタイガ

4. 寒帯とツンドラ
- 問5 ロシアの広大な国土に見られる自然環境と植生について述べた文として、タイガの特色を正しく説明しているものを選びなさい。 (2023年 秋田県公立入試 類似)

1. 一年中氷に覆われ、夏の間だけ地衣類やコケ類が生育する荒原となっている。

2. 乾燥した気候に適応した、短い草が生える広大な草原地帯が続いている。

3. 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。

4. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んな硬葉樹林となっている。
- 問6 インドの統計において国民の約8割が信仰している宗教と、その宗教に関連する習慣や場所の組み合わせとして、最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)

1. ヒンドゥー教の信者が、聖なる川とされるガンジス川で沐浴を行い、身を清める習慣がある。

2. 仏教の信者が、厳しい修行の一環として、ガンジス川の流域で身を清める習慣がある。

3. キリスト教の信者が、聖地巡礼の儀式として、ガンジス川で洗礼と同様の行為を行う習慣がある。

4. イスラム教の信者が、唯一神への礼拝の儀式として、ガンジス川で身を清める習慣がある。
- 問7 世界の農産物生産に関する統計資料において、生産量の第1位がブラジル、第2位がインドとなっている農作物と、第1位がアメリカ合衆国、第2位が中国となっている農作物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)

1. 茶と大豆

2. カカオと米

3. サトウキビとトウモロコシ

4. コーヒーと小麦
- 問8 年平均気温が約28℃、年降水量が2200mmに達し、月別の平均気温が一年を通してほぼ一定である地点の気候について、その背景や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2017年 長野県公立入試 類似)

1. 中緯度の大陸東岸に位置するため、季節風の影響で夏と冬の寒暖差が激しい。

2. 常に高気圧に覆われているため上昇気流が起こりにくく、年間を通じて雨が極めて少ない。

3. 赤道付近に位置するため年中日射が強く、上昇気流によって多量の雨が降る。

4. 偏西風と暖流の影響を強く受けるため、高緯度のわりに冬の気温が下らない。
- 問9 気温の変化を示す折れ線グラフが、7月から8月にかけて最も高くなる「山型」の曲線を描いている地点の地理的な位置関係について述べたものとして、正しいものはどれですか。 (2025年 秋田県公立入試 類似)

1. 北半球の中緯度帯に位置している

2. 南半球の中緯度帯に位置している

3. 北極に近い高緯度帯に位置している

4. 赤道付近の低緯度帯に位置している
- 問10 標高の高い地域で見られる生活様式について、衣服の形状や素材がその地域の自然環境とどのように深く関わっているか説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)

1. 広大な草原地帯での移動を容易にするため、風の抵抗を受けにくい革製のタイトな衣服が定着した。

2. 砂漠地帯特有の激しい気温差に対応するため、昼の暑さをしのぎ夜の寒さに耐える毛織物が発達した。

3. 熱帯雨林に近い環境であるため、害虫から肌を守りつつ、熱を逃がしやすい薄手の素材が選ばれている。

4. 高地特有の厳しい寒さに耐えるため、動物の毛を利用した防寒性の高い衣服に加え、耳まで覆う帽子などが用いられている。
- 問11 世界各地の気候と植生の関係を説明した資料において、冷帯（亜寒帯）に分類される地域に見られる景観として、正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)

1. 丈の長い草が茂り、シマウマなどの野生動物が生息する「サバナ」

2. 一年中凍りついた土壌のため、夏にわずかな苔類が生える「ツンドラ」

3. エゾマツやカラマツなどの針葉樹林が広がる「タイガ」

4. 乾燥に強い短い草がわずかに生える、樹木のほとんどない「ステップ」
- 問12 地中海沿岸やアメリカ西海岸のカリフォルニア州などで見られる、夏の乾燥した気候に適応したオリーブやぶどうなどの栽培、および冬の降水を利用した小麦栽培を組み合わせた農業が盛んな気候区はどれですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)

1. サバナ気候

2. 地中海性気候

3. 西岸海洋性気候

4. 砂漠気候

答え合わせ・解説

問1	答え 3 アンデス山脈の中に位置し、標高が高いこと	一般に気温は標高が100メートル上がるごとに約0.6度下がるという性質があります。アンデス山脈にあるキトなどの都市は、赤道直下のため季節による気温の変化は少ないものの、非常に標高が高いために、同緯度の低地であるマナオス（熱帯雨林気候）と比べて気温が大幅に低くなります。この気候は「常春」の気候とも表現されます。
問2	答え 1 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。	問題文に示された「夏季乾燥・冬季湿潤」という特徴は地中海性気候の典型的な雨温図のパターンを指しています。この気候下では、夏に乾燥に強いオリーブや柑橘類などの果樹を育て、比較的雨の多い冬に小麦を栽培する地中海式農業が発達しました。他の選択肢は、西岸海洋性気候（混合農業）や温暖湿潤気候（稲作）の特徴を述べたものです。
問3	答え 3 夏の乾燥が果実の糖度を高めるのに適しており、古くから地中海沿岸を中心に栽培が発展した。	ぶどうの生産量上位にイタリアやフランス、スペインが並んでいるのは、これらの国が地中海性気候の恩恵を受けているためです。ぶどうは収穫期に乾燥していると糖度が高まり、品質の良いものが収穫できます。地中海沿岸諸国では、この「夏の乾燥」という気候的特徴を活かして、ワインの原料となるぶどうなどの栽培が伝統的に盛んに行われてきました。
問4	答え 3 亜寒帯（冷帯）とタイガ	北半球の高緯度地域に広がる亜寒帯（冷帯）は、冬の寒さが極めて厳しいものの、夏には樹木が成長できる程度まで気温が上がるのが特徴です。この気候条件のもとで、シベリアや北アメリカ大陸北部にはタイガと呼ばれる世界最大の針葉樹林帯が形成されています。寒帯は夏でも気温が上がらず樹木が育たないため、タイガは見られません。
問5	答え 3 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。	冷帯（亜寒帯）は、短い夏と非常に寒さの厳しい冬が特徴です。このような気候条件では、広葉樹よりも寒さに強い針葉樹が育ちやすく、シベリアから北ヨーロッパ、北アメリカ北部にかけて広大な針葉樹林帯が形成されます。なお、短い草の草原はステップ、苔などの地衣類が見られるのはツンドラ、オリーブなどは地中海性気候の植生です。
問6	答え 1 ヒンドゥー教の信者が、聖なる川とされるガンジス川で沐浴を行い、身を清める習慣がある。	インドの主要宗教であるヒンドゥー教では、生活習慣と宗教が密接に結びついています。聖地ベナレス（バラナシ）などを流れるガンジス川は特に神聖視されており、川の水で「沐浴」をすることが信仰生活における重要な儀礼となっています。他の宗教もインド国内に存在しますが、ガンジス川での沐浴を最大の特徴とするのはヒンドゥー教です。
問7	答え 3 サトウキビとトウモロコシ	ブラジルやインドは熱帯・亜熱帯の気候を生かしたサトウキビの生産が盛んです。特にブラジルは世界最大の生産国であり、砂糖の原料とするほか、自動車燃料としてのバイオエタノールの製造にも広く利用されています。一方、トウモロコシはアメリカ合衆国の中西部（コーンベルト）を中心に大規模な商業的農牧業が行われており、世界第1位の生産量を誇ります。第2位の中国でも、飼料用としての需要の高まりから生産が拡大しています。
問8	答え 3 赤道付近に位置するため年中日射が強く、上昇気流によって多量の雨が降る。	この地点のように、気温の年変化が少なく常に高温で、なおかつ降水量が多いのは熱帯の特徴です。赤道周辺は太陽から受けるエネルギーが最も大きく、暖められた空気が上昇して雲を形成するため、高温多湿な環境が作られます。
問9	答え 1 北半球の中緯度帯に位置している	北半球では7月から8月にかけて夏を迎え、気温が上昇するため、雨温図の折れ線グラフは中央が盛り上がる山型になります。一方、南半球では季節が逆転するため、7月付近が最も気温が低くなる谷型のグラフになります。また、中緯度帯は季節による気温差が明確に表れる地域です。
問10	答え 4 高地特有の厳しい寒さに耐えるため、動物の毛を利用した防寒性の高い衣服に加え、耳まで覆う帽子などが用いられている。	アンデス山脈の高地では、気温が低いうえに風も強いので、防寒が生存に直結する重要な課題です。そこで、入手しやすい家畜の毛（毛皮）を素材として活用し、体温を逃がさない工夫がなされてきました。特に、耳は凍傷になりやすい部位であるため、帽子で耳まで覆うスタイルは高地特有の合理的で機能的な知恵といえます。
問11	答え 3 エゾマツやカラマツなどの針葉樹林が広がる「タイガ」	冷帯（亜寒帯）は、冬の寒さに耐えられる針葉樹の生育に適しています。ロシアのシベリアから北ヨーロッパ、カナダにかけて広がるこの針葉樹林はタイガと呼ばれ、木材資源としても重要です。サバナは熱帯、ツンドラは寒帯、ステップは乾燥帯で見られる景観です。
問12	答え 2 地中海性気候	夏の強い日差しと乾燥に耐えられるよう、皮が厚く硬い葉を持つオリーブや、深い根を張る果樹などを栽培する「地中海式農業」が発達しています。この農業形態は、気候の特色である「夏の乾燥」と「冬の湿潤」を巧みに利用したものです。